

3 公衆電話から119番



◇いつ、どこで、火災・救急事故に遭遇するかは分かりません。

必ずしも自宅の電話から、119番通報するケースばかりではないでしょう。

もし、通りがかりに火災・救急事故を見つけた場合、近くに公衆電話を見つけたときは、迷わず119番を！

(119番通報は無料です。)

【119番の手順】

※消防本部により若干異なる場合があります。

●「火事だ!」又は「救急だ!」と叫びながら、公衆電話まで走ります。

※もし、電話の順番待ちの方がいても、最優先で譲ってもらいましょう。

逆に、順番待ちになった時は、必ず、ご協力を！

- 1 受話器を上げて
- 2 全面の赤いボタン（緊急通報ボタン）を押し
- 3 発信音（「プー」という音）が聞こえたら
- 4 119番をダイヤルします。

消 防：「〇〇消防です。火事ですか？ 救急ですか？」

※まず、消防が、火事か救急か尋ねます。

あなた：「〇〇市△町□番地 ○アパート△号室で火事（救急）です。」

※分かる範囲で結構ですので、現場の場所を詳しく伝えてください。

消 防：「どのような状態ですか？」

あなた：「（火災の場合）〇〇が燃えています。」

「（救急の場合）△歳位の女性（男性）が□□の状態となっています。」

※状態によっては、さらに詳しくお尋ねします。

消 防：「近くに目印となる建物がありますか？」

あなた：「〇〇スーパーの近くです。」

※もし、近くに目印となる建物や公園などがあれば、お伝えください。

消 防：「あなたのお名前と電話番号は？」

あなた：「〇〇△△です。」

消 防：「分かりました。すぐ出動します。」

※ 救急の場合、通報が終わったら、すぐに患者さんの手当を始めてください。

※ もし、心臓・呼吸が止まっていたり、大量出血している場合は、大至急で救命手当が必要です。